

第5次総合計画 中期戦略事業プラン 事務事業評価シート

事業名	生涯学習活動情報提供事業			事業番号	11-101
事務事業担当	部名	部長名	課名	課等の長	
	教育部	谷龜 博久	社会教育課	小谷 裕二	

計 画 (Plan)					
総合計画体系	暮らし力	まちづくり目標	1	誰もが明るく暮らせるまち	
		基本政策	3	人がつながり未来を拓く学び合うまちづくり	
		施策展開の方向	2	いつまでも学び生きがいが持てるまちをつくる	
		施策	11	学習成果を生かせる生涯学習の推進	
予算事業名	公民館活動事業費				
事務区分【選択】	<input checked="" type="radio"/> 自治事務 <input type="radio"/> 法定受託事務	(選択してください)→		法令上の位置づけ	実施する規定はない
事業開始年度	開始年度	平成25年度	～	終了年度	-
関連法令等	-				
国・県の計画等	-		計画期間	-	
関連個別計画	伊勢原市教育振興基本計画		計画期間	平成22年度～平成29年度	
実施の背景 (事業を取り巻く環境 ・市民ニーズ)	市民団体情報が縦割りで整理されている中で、生涯学習の推進や行政との連携・協働に向けた環境の整備が不可欠となっている。				
目的 (何をどうしたいのか)	生涯学習、市民活動団体の情報を市民に一元的に提供することにより、市民の生涯学習活動を支援するとともに社会参加への窓口となることを目的とする。				
主な対象 (誰・何を対象に)	公益活動をはじめ様々な活動を展開している市民団体、サークル、ボランティアなど				
事業内容 (手段、手法など)	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生涯学習への取組や市民活動への参加を促進するため、団体情報の提供や学習相談を行い、生涯学習活動を支援します。 				
事業行程	項目	年度			
		28年度	29年度		
	市民活動団体の情報集約	公民館活動団体データの更新と情報提供	公民館活動団体データの更新と情報提供		
目標	【指標名】	年度			
		28年度	29年度		
	サポートブックの登録団体数	472団体	1,200団体		



事業実施(Do)へ

事 業 実 施 (D o)

事業の「取組方針」 (前年度事務事業評価)		システム登録データのみでは不足している情報もあるため、各団体からの別途情報について、その収集方策等の見直しも検討しながら、より正確でタイムリーな情報をとりまとめができるよう取り組んでいく。							
実施方法 〔選択・記入〕		<input checked="" type="radio"/> すべて直接実施 <input type="radio"/> 左記以外 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 委託先又は指定管理者 <input type="checkbox"/> 補助金 補助先 <input type="checkbox"/> その他 具体的な内容							
		実施結果		項目	年度				
					28年度	29年度			
				市民活動団体の情報集約		登録団体データ精査			
実施した取組の内容		公共施設利用予約システムにある全公民館の登録団体のデータを精査した。							
目標の達成状況		【指標名】	【現状】	年度					
				28年度	29年度				
		サポートブックの登録団体数		472団体	1,402団体				
コスト	年度		28年度 実績			29年度 実績			
	事業費合計 (a)		5 千円						
	内訳	国県支出金 ①	0 千円						
		地方債 ②	0 千円						
		その他特財 ③	0 千円						
		一般財源 (a)-①-②-③	5 千円			0 千円			
	国県支出金の内容								
	その他特財の内容	受益者負担	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無		前回の改定時期				
		その他							
	人件費	正規職員		0.08	人	692	千円	人	
その他の職員		0	人	0	千円	人			
人件費合計 (b)		0.08	人	692	千円	人			
トータルコスト (a)+(b)		697 千円						千円	
単位当たりコスト	対象数	定義	市立公民館利用登録団体			単位			
	対象数	対象数	1,402 団体			団体			
	総事業費/対象数		497 円						

評価 (Check) へ

評価 (Check)

進捗状況 [選択・記入]	<input type="radio"/> 計画どおり (A) <input checked="" type="radio"/> 概ね計画どおり (B) <input type="radio"/> 計画どおり進捗せず (C)	B	左記 判断 理由	公共施設利用予約システムに登録されている7公民館の登録団体について、登録内容の把握を行った。 情報提供できるまでのデータ整理や他施設が提供する情報とのすりあわせまではできなかった。
実施水準 [選択・記入]	<input type="radio"/> 他市より高い水準で実施 (A) <input checked="" type="radio"/> 他市と同水準で実施 (B) <input type="radio"/> 他市より低い水準で実施 (C) <input type="radio"/> 一律に比較できない事業	B	他都 市の 事業 内 容 等	他の自治体においても、市民活動団体等に関する情報提供が行われている。
有効性 [選択・記入]	<input type="radio"/> 高い (A) <input checked="" type="radio"/> 普通 (B) <input type="radio"/> 低い (C)	B	左記 判断 理由	市民活動団体の情報提供は、市民の生涯学習活動への参加を促進するために有効である。
効率性 [選択・記入]	<input type="radio"/> 効率的に実施されている (A) <input checked="" type="radio"/> 改善の余地がある (B) <input type="radio"/> 抜本的な改善が必要である(C)	B	左記 判断 理由	各団体の登録状況は把握できたが、情報発信にはさらに内容を精査する必要がある。

取組の改善 (Action) へ

取組内容の改善 (Action)				
所属長 による 今後の 方向性の 判断	方向性 [選択]	<input checked="" type="radio"/> 現状のまま継続 <input type="radio"/> 見直しの上継続	事業推 進上の 課題	市民がより活用しやすい仕組みづくりは大切である。個人情報の取り扱いには様々な課題があるが、各団体の意向確認や登録情報の適宜更新等をしながら、更に登録データの精査は必要と考える。今後の登録状況をしながら継続して取り組んでいく必要がある。
次年度の取組方針		情報提供にあたっては、システムの登録データだけでは不足している内容もある。各団体から別途情報収集が必要だが、その収集内容・方策等の見直しを検討しながら、より正確でタイムリーな情報をとりまとめ、提供できるよう取り組んでいく。		
所管部長による総評		市民の生涯学習活動をより活発にするためには、団体情報の提供は重要である。なお、登録情報の適時の更新や他部署との連携を図りながら取り組みを進めることが必要である。		